清瀬　高等学校 令和６年度（３学年用） 教科 情報　　科目 情報Ⅰ演習

教　科： 情報　　**科　目：** 情報Ⅰ演習　　**単位数：** 2　**単位**

対象学年組：第 3 **学年** 1 **組～** 7 **組**

教科担当者：（ ３年選択：金子）

使用教科書：（ 最新情報Ⅰ　実教出版　　）

教科 情報　　**の目標**

【知識及び技能】 情報と情報技術及びこれらを活用して問題を発見・解決する方法について理解を深め技能を習得するとともに，情報社会と人との関わりについての理解を深めるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 様々な事象を情報とその結び付きとして捉え，問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う

【学びに向かう力、人間性等】 情報と情報技術を適切に活用するとともに，情報社会に主体的に参画する態度を養う。

科目 情報Ⅰ演習　　**の目標**

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
情報と情報技術を問題の発見・解決に活用するための知識について理解し，技能を身に付けているとともに，情報化の進展する社会の特質及びそのような社会と人間との関わりについて理解させる。	事象を情報とその結び付きの視点から捉え，問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に用いることが出来るようにする。	情報社会との関わりについて考えながら，問題の発見・解決に向けて主体的に情報と情報技術を活用し，自ら評価し改善しようとする姿勢を育む。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	知的財産権や個人情報保護法などの情報に関する法規や制度情報社会における個人の責任及び情報モラルについて理解する。	情報社会の法規と権利	【知識・技能】 定期考査・小テスト 【思考・判断・表現】 定期考査・レポート 【主体的に学習に取り組む態度】 定期考査の振り返り・提出物	○	○	○	6
	メディアの特性とコミュニケーション手段の特徴について、科学的に理解する。	メディアとコミュニケーション	【知識・技能】 定期考査・小テスト 【思考・判断・表現】 定期考査・レポート 【主体的に学習に取り組む態度】 定期考査の振り返り・提出物	○	○	○	2
	目的や状況に応じて、情報と情報技術を適切かつ効果的に活用して問題を発見・解決する方法について考える。	問題解決	【知識・技能】 定期考査・小テスト 【思考・判断・表現】 定期考査・レポート 【主体的に学習に取り組む態度】 定期考査の振り返り・提出物	○	○	○	6
	効果的なコミュニケーションを行うための情報デザインの考え方や方法を理解し、表現する技能を身に付ける。	情報デザインと実践	【知識・技能】 定期考査・小テスト 【思考・判断・表現】 定期考査・レポート 【主体的に学習に取り組む態度】 定期考査の振り返り・提出物	○	○	○	8
	コンピュータや外部装置の仕組みや特徴、コンピュータでの情報の内部表現と計算に関する限界について理解する。	コンピュータの構成と情報の表現の仕組み	【知識・技能】 定期考査・小テスト 【思考・判断・表現】 定期考査・レポート 【主体的に学習に取り組む態度】 定期考査の振り返り・提出物	○	○	○	5
	定期考査			○	○		1
2学期	○情報通信ネットワークの仕組みや構成要素、プロトコルの役割及び情報セキュリティを確保するための方法や技術について理解する。 ○情報通信ネットワークにおける必要な構成要素を選択するとともに、情報セキュリティを確保する	○情報通信ネットワーク ○情報セキュリティ	【知識・技能】 定期考査・小テスト 【思考・判断・表現】 定期考査・レポート 【主体的に学習に取り組む態度】 定期考査の振り返り・提出物	○	○	○	10
	○データを表現、蓄積するための表し方とデータを収集、整理、分析する方法について理解する。 ○モデル化する方法、モデルを評価し改善する方法について理解する。 ○プログラミングの方法、やアルゴリズムの技能を身に付ける。	○データの活用 ○モデル化とシミュレーション ○アルゴリズム	【知識・技能】 定期考査・小テスト 【思考・判断・表現】 定期考査・レポート 【主体的に学習に取り組む態度】 定期考査の振り返り・提出物	○	○	○	14
	定期考査						1
3学期	受験対策（応用・実践問題）	受験対策として、教科書やワークシートで理解を深める。		○	○	○	17
							合計 70